

2025. 12 Vol.12

2025年12月22日発行

OSAKA MAFF 通信

近畿農政局大阪府拠点



御堂筋のイルミネーション

Topics

- ◆ 令和7年産水稻の収穫量（近畿）
- ◆ 鍋料理だけじゃもったいない！サラダも美味しい！今が旬の「春菊」
- ◆ 社会の一員として、地域で必要とされる存在に！
～社会医療法人みどり会 さんさんグリーン～
- ◆ 「大阪産（もん）」の紹介
- ◆ つながろう大阪府女性農業者！ 交流会を開催します

編集・発行 近畿農政局大阪府拠点

〒540-0008

大阪市中央区大手前1-5-44

大阪合同庁舎第1号館 6階

☎ 06-6943-9691



[BUZZMAFFとなりの近畿](#)



[大阪府拠点WEBページ](#)

農林水産省

令和7年産水稻の収穫量（近畿）



農林水産省
近畿農政局
令和7年12月12日公表

近畿の調査結果は近畿農政局ホームページの統計情報
でご覧いただけます。



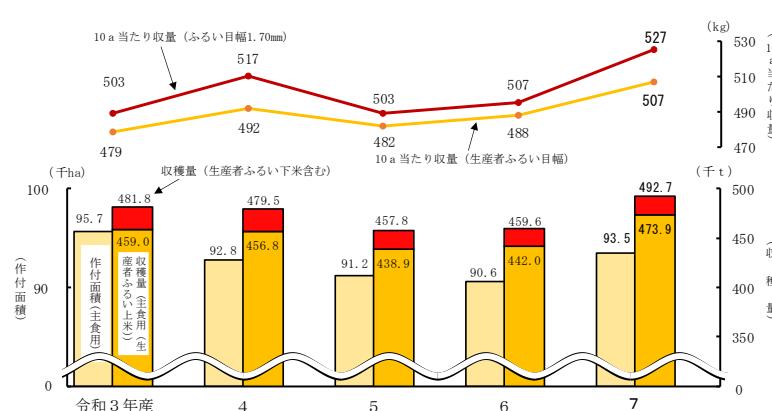
<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/index2.html#ippou>

近畿の令和7年産主食用米の収穫量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで47万3,900トン（前年産に比べ3万1,900トン増加）。

【調査結果の概要】

- 近畿の令和7年産水稻の生産者が使用しているふるい目幅（1.80mm～1.90mm）ベースの収穫量（主食用（生産者ふるい上米））※は47万3,900tで、前年産に比べ3万1,900t増加となった。
※ 生産者が使用しているふるい目幅1.80mm～1.90mmベースのふるい上米
これは、作付面積（主食用）が9万3,500haで前年産に比べ2,900ha増加したことに加え、10a当たり収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）が507kgで前年産に比べ19kg増加となったためである。
- 近畿の作況単収指数は105となった。

図 水稻の作付面積（主食用）、10a当たり収量及び収穫量の推移（近畿）



【調査結果：大阪府】

- 令和7年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は4,100ha（前年産に比べ190ha減少）となった。
- 生産者が使用しているふるい目幅ベースの10a当たり収量は481kg（前年産に比べ+9kg）となった。
これは、天候に恵まれ、全もみ数が「やや多い」となったこと、千もみ当たり収量（登熟）が、出穂期以降天候に恵まれたことから「やや多い」となったこと等による。
- 主食用作付面積に10a当たり収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）を乗じた収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は1万9,700t（前年産に比べ500t減少）となった。
- 大阪府の作況単収指数は100となった。

表1 令和7年産水稻の作付面積（主食用）及び収穫量

府 県	作付面積（主食用）			生産者が使用しているふるい目幅で選別						ふるい目幅1.70mmで選別											
	実 数 ①	前年産との比較		10a当たり収量		収 穫 量 (主食用(生産者ふるい上米))		10a当たり収量		収 穫 量 (主食用(生産者ふるい下米含む))											
		実 数 ②	前年産と の比較 対 比	実 数 ③=①×②	前年産と の比較 対 比	実 数 ④	前年産と の比較 対 比	実 数 ⑤=①×④	前年産と の比較 対 比												
	ha	ha	%	kg	%	t	t	%	kg	%	t	t	%	ha	ha	%					
大 阪	4,100	△190	96	481	102	19,700	△500	98	491	102	20,100	△600	97								

表2 令和7年産水稻の作付面積（子実用）、10a当たり収量及び主な収量構成要素の前年比較

府 県	生産者が使用している ふるい目幅で選別			作付面積（子実用）			ふるい目幅1.70mmで選別						主な収量構成要素 (前年比較)			
							10a当たり収量		収 穫 量（子実用）							
	10a当たり 収量 (1.80mm)	前年産と の比較	作況 単収 指數 ①	実 数 ②	前年産との比較		実 数 ③=①×②	前年産と の比較 対 比	実 数 ④	前年産と の比較 対 比	実 数 ⑤=①×④	前年産と の比較 対 比				
					対 差	対 比										
	kg	%	ha	ha	%	kg	%	t	t	%	kg	t	t	%	kg	%
大 阪	481	102	100	4,100	△190	96	491	102	20,100	△600	97	やや多い	やや多い			

鍋料理だけじゃもったいない！サラダも美味しい！今が旬の「春菊」

令和7年12月10日（水曜日）、JAいづみの及び岸和田市の辻 和夫さん、栄治さん親子の圃場を訪問し、「しゅんぎく（春菊）」について、お話を伺いました。



【しゅんぎく（春菊）と辻 栄治さん】

☆大阪府のしゅんぎくの主な生産地や収穫量は？☆

大阪府は、しゅんぎくの年間収穫量・出荷量が令和元年から連續して全国1位※を誇っており、その多くは泉州地域（堺市、岸和田、貝塚市など）で栽培されています。

しゅんぎくは、関西地方では「きくな（菊菜）」とも呼ばれています。



【集荷場に集まるしゅんぎく】

☆どこで買えますか？☆

集荷場に集まつたしゅんぎくは、出荷用段ボールに詰め替えられ、その日のうちに京阪神の卸売市場や近隣のスーパー、農産物直売所に配送されます。



【いよいよ出荷です】

☆しゅんぎくを美味しく食べるには？☆

旬の時期（11月～2月）のしゅんぎくは、冬の冷涼な気候の中でもゆっくりと成長するため、葉に厚みが出て組織が柔らかくなります。

生食にも向いているので、手軽に緑黄色野菜をとることができます。

ドレッシングやトッピングを変えれば、和風、洋風、中華風、韓国風とアレンジは無限大！

この時期ならではのしゅんぎくの美味しさを色々な料理でぜひ味わってみてください。

※確報「野菜生産出荷統計」（令和元年産～令和5年産）において、全国1位を維持しています。

大阪府拠点の
フォトレポートは
[こちら→](#)



【袋詰めされた商品】

社会の一員として、地域で必要とされる存在に！～さんさんグリーン～

令和7年11月10日（月曜日）に開催された「ノウフク・アワード2025」審査委員会において、受賞団体（21団体）が決定し、社会医療法人みどり会さんさんグリーン（枚方市）が優秀賞に選定され、取組内容について施設長の新免修氏にお話を伺いました。



施設職員の発案で「全国 鳳凰の爪輪取り選手権」を開催！みんなで盛り上りました。



みんなで並んで、茶葉を手摘みしています。

☆さんさんグリーンの農福連携とは？☆

荒廃農地を活用し、京野菜や宇治抹茶の生産・加工・コミュニティカフェ運営を展開。ろう者を中心とした利用者の高工賃を実現するとともに、地域活性化に貢献しています。

☆どんな取組をされていますか？☆

併設カフェで毎日ワンコインランチを提供し、地域の高齢者などの居場所を作っています。

5月の茶摘み体験をはじめ、えびいも、茄子の収穫体験、土曜市、呈茶など、通年で市民との交流イベントを実施しています。

また、低農薬・ノンワックスのレモンや無農薬の柚子を栽培し、ノウフクＪＡＳ認証を取得しました。皮まで安心して食べられる果実を使って大学やレストランと連携し、レモネードの販売や柚子のホットソースを商品化し、地域に話題を提供しています。

地元の特別支援学校や大学など、教育機関とも連携し農業体験等を通じた食育プロジェクトも展開しています。

さんさんグリーンの
Instagram
[はこちら→](#)



ノウフク・アワード
2025の選定結果は
[←こちら](#)

☆施設長の想いと今後の展開は？☆

障害者は必ずしも「支援を受ける存在」とは限らない。

さんさんグリーンのメンバーは「地域を支える存在」であり、これからもさんさんグリーンだからできる仕事を続けていきたいです。

障害者とともに地域に貢献するさんさんグリーンの活躍に、これからも注目です！

「大阪産（もん）」の紹介

大阪産（もん）とは、大阪府内で生産された農林水産物とその加工品のことです。



← 大阪産（もん）に付けられているロゴマークは、大阪もんの言い換えである「品」をモチーフに「農産物や林産物などをイメージする萌葱色（もえぎいろ）」、「魚介類などをイメージする孔雀青（くじやくあお）」「つくり手」の温かみや情熱など「大阪産（もん）」を支える人々をイメージする金茶色（きんちゃいろ）」を3つの「円」で表し、様々な主体の活動や連携の「輪・環」を築き広げることを表しています。

季節の大阪産（もん）→

詩や歌に登場することもある「レモン」。
人生の一コマにレモンの思い出がある人も多いのではないかでしょうか。



つながろう大阪府女性農業者！交流会を開催します

近畿農政局大阪府拠点では、地域活動の活性化を図るため、大阪府内の女性農業者交流会を開催します。

農業者のみなさん、農業を目指すみなさん、学生のみなさん、楽しくお話ししませんか？



参加費
無料

大阪府女性農業者交流会

「小さな工夫で農業経営は変わる
－女性の視点から収益アップのヒントと一緒に考えよう」

日 時：令和8年1月15日（木）13:30～15:40（会場受付13:15～）

会 場：近畿農政局大阪府拠点会議室（オンライン（Teams）併用）

対象者：大阪府内の女性農業者、農業に関心のある女性など

申込方法などはこちら → [つながろう大阪府女性農業者！交流会を開催します：近畿農政局](#)



講 演

プログラム

『農業経営における女性の強みとは？（生活者視点・商品企画力・顧客目線）』

摂南大学農学部 食農ビジネス学科 准教授 副島 久実 氏

女性農業者の取組紹介

yaoyam organic farm 森下 未来 氏

BuuFuuUuu 立道 智恵 氏

会場参加者によるグループトーク

※オンラインでの配信はありません。

地方参事官ホットライン 電話：06-6941-9658（平日9:00～17:00）メール：hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見等がございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまで連絡ください。広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

近畿農政局 大阪府拠点 地方参事官室

電話：06-6941-9658（対応時間 平日9:00～17:00）

メール：hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

HPから：<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/161215.html>



【大阪農業mini知識】大阪府で栽培されている「ふき」の品種の愛称は「のびすぎでんねん」 収穫量全国3位（R5）